

第9回

「青森県和船競漕大会」開催



去る、7月19日（日）、青い海公園において、「第9回青森県和船競漕大会」が開催された。

この大会は、和船による海上交易が盛んだった往時を偲び、和船で櫂（かい）を漕ぐ技法の伝承を図るとともに青森県の夏の風物詩として、伝統的な行事に育て、新たな「発見」「感動」を見つけることを目的に開催されている。

和船競漕は、県内の漁協と一般から過去最多の33チーム（4人一組）が参加して、船の両側にあるタカマを軸に櫂を交互に漕ぐことから車櫂（クルマガイ）と言われており、全長200mのコースで予選6レースが行われた。

続いて、小学生・中学生の23名が参加して行われるボート競漕（直線100mのコース）、和船競漕の予選タイム上位6位までのチームで行う決勝は、風が次第に強くなったため、中止となった。

なお、和船競漕の順位は、予選タイム上位6位までが入賞となった。

和船競漕に参加したチームからは、来年も参加して、是非優勝したいとの声がかかれ、年々和船競漕大会への気運が高まってきている。



開会式



選手宣誓（和山真人君、高橋明日香さん：左）



和船競漕予選レース